

2

キャンプ（テント泊）

1 活動のねらい

野外で仲間と協力してテントを設営し宿泊することで、よりよい人間関係をつくる機会とします。

2 活動の概要

テント設営、共同生活、テント泊、テント撤収など。

3 人数・時間・場所

- (1) **人数** 200名以内（4～5名用ドーム型テント×40張）
- (2) **期間** 5月中旬～10月下旬
- (3) **時間** 設営1時間30分～2時間30分（説明含む）
撤収1時間～1時間30分（説明含む）
- (4) **場所** 交流の家キャンプサイト



4 指導について

活動について、交流の家職員による説明の希望の有無及びテント張数を活動日程表の所定の欄に記入してください。用具の貸し出しのみも可能です。

5 準備する物

区分	内 容	備 考
団 体	・虫よけ、虫さされの薬	・テント内では、虫よけスプレー、蚊取り線香の利用は不可
個 人	・懐中電灯 ・軍手、帽子、雨具、タオル	
交流の家	・テント ・シュラフ（寝袋） ・ランタン（各テントに1個） ※必要に応じて使用	・利用団体は、申込時、テントの必要数を連絡のこと ・寝袋は、シートクリーニング代300円が必要 ※（寝袋）持参の場合は不要 ・ランタン1個に ・単3乾電池3本使用のもの20個 ・単3乾電池4本使用のもの7個 ・単1乾電池4本使用のもの19個 電池は利用団体で準備のこと…ランタンを借用する場合

6 活動の流れ

活動の流れ	利用団体の動き	交流の家の対応	備 考
テント設営	①設営場所、設営方法の確認と設営 ②寝袋、ランタン等搬入	・テント設営の説明（希望による） ・物品貸し出し	・借用および使用する物品の管理 ・シュラフシートの使用方法確認
テント撤収	①撤収方法の確認と撤収 ②物品の返納	・テント撤収の説明（希望による） ・立ち合い	・責任者は借用物品の返却に立ち会うこと
清 掃	①トイレの清掃 ②周辺のゴミ拾い		

7 実施上の留意点

- (1) 活動中に、ケガや病気、事故等が発生した時は、すぐに事務室まで連絡してください。
同様に、スズメバチ、マムシ、危害を加える恐れのある野生動物等を発見した際も、事務室まで連絡をお願いします。
- (2) テント泊と同時に野外炊事などを実施する場合は、時間にゆとりをもって計画を立ててください。
- (3) テント撤収時間は、午前8時45分以降となりますが、テント等がしめっている場合には、天候の回復を待って撤収作業となることがありますので、時間にゆとりをもって計画を立ててください。

8 テント設営の手順

- ① 本体をテントサイトに広げる。(入口はトイレに向ける。)



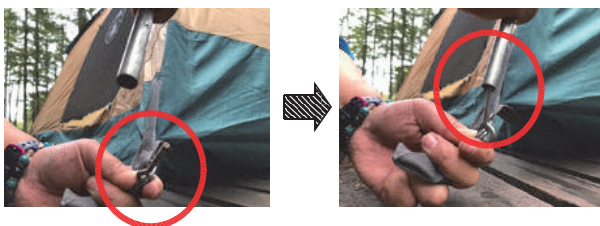
- ② ポール（灰色2本，黄色1本）を組み立てる。



- ③ ポールを×の字に本体のスリーブに通す。



- ④ 各ポールの端に一人ずつついて一斉に立ち上げ，ポールの先端の穴にピンを入れる。



- ⑤ 黄色のポールも先端の穴にピンを入れ，入口側に取り付ける。



- ⑥ 灰色と黄色のポールに同じ色のベルトのついたフックをかけ，本体に固定する。



- ⑦ フライシートを本体にかけ，フライシートの黒いフックを本体の同じ色（灰色，黄色）のベルトがついているリングにかける。



- ⑧ フライシートの内側にあるマジックテープをポールに巻き付けて固定する。



- ⑨ ロープをバグ打ちする。



- ⑩ マットを敷き，真ん中をマジックテープでとめて完成。



9 テント撤収の手順

① ペグを抜く。



② 四隅を持ち、テントサイトから下ろす。



③ フライシートの黒いフックと内側のマジックテープを全てはずす。



④ 入口側の中央の輪と後ろのチャックの上を持ちテントサイトを下ろす。



⑤ 両端の三角形を内側に折り、長方形になるようにたたみ、三つ折りにする。



⑥ フライシートの天井の方から丸める。



⑦ 本体をテントサイトへ上げ、ピンをポールから抜く。



⑧ ポールを本体から抜く。この時、片側から押すようにし、決してポールを引っ張らない。



⑨ 入口側が中央になるように中央に合わせてたたむ。



⑩ さらに半分にたたむ。(1/4になる。)



⑪ 半分に折り、折り目の方から丸める。



⑫ 袋に、本体⇒ポール⇒フライシートの順に入れる。

